



KSKQ

萌風香

平成27年 秋号

誰もが生き活きと
自分らしく暮らせる
心豊かな社会を
創造します。

社会福祉法人萌 広報紙 NO.50 2015.11.4 編集人 社会福祉法人萌 定価 150 円

〒630-0256 奈良県生駒市本町7-14 ブルームビル2階 ひだまり内 TEL 0743-85-4196



萌フェスタ 2015 i n いこま～みんなでつなごう
地域の輪～を9月19日(土)にたけまるホールとベル
テラスの屋内外で行いました。

同イベントは萌や精神障害のことを知ってもらうこ
となどを目的に毎年行っており、今年で11回目、生
駒市では3回目となります。

たけまるホールでは、生駒台ジュニアプラスバンド
(JBB)のファンファーレで開会。神澤創実行委員長の
挨拶で始まり、小紫雅史生駒市長からは「生駒市の福
祉医療制度では精神保健福祉手帳1級所持者が対象と
なっているが、来年4月からは2級所持者も対象と
なる。障害があっても住みやすい街にしていきたい」
と力強いお言葉がありました。

その後JBBの子供たちの元気な演奏があり、当事
者たちの歌や楽器演奏、踊りなどが披露されました。

また、当事者の作品展示コーナーや市内の他障害者
団体を含めた販売コーナーには多くの来場者が足を止
めていました。

「日々新たな出会い、挑戦、発見!」と題した山本
浩之さんの講演には、約600人の参加があり、大ホ
ールが笑いに包まれました。ひだまり後援会との共催
の「くすりのはなし」では、講師の中村友喜さんから
生活笑百科風の解説があり、続編が決定しました。

ベルステージでは、子どもから大人まで楽しめるよ
うに、けん玉やパントマイムのショー、わなげやあて
もの、地元商店の出店など、約700人の参加者があ
りました。中でもウサギのふわふわが目を引き、多く
の学生ボランティアが大活躍!一段と賑わいを増しま
した。

準備から当日の開催まで、多くの地域の方々の協力
に感謝するとともに、今回新たに繋がった地域の輪
を広げていき、萌(生駒エリア)中期計画の一つもでも
ある「精神障害があってもなくても関西一住みやすい
街にしていこう」と決意を新たにしました。



生駒エリア

地域とのつながりを大切に

萌フェスタに参加してくれた皆様からメッセージ

■ こんな素敵なイベントにお誘いいただき、ありがとうございました。お天気にも恵まれ、たくさんのお客さんが来てくれて喜んでます。このご縁を大切に、また声をかけてもらえたらと思います。(たけひめプリンさん)



■ ぼくは友達といっしょにパントマイムを見ました。うちーさんに「マイケル」って言われておもしろかったです。ほかにもふうせんもらえて、ふわふわの中もとても楽しかった。(小学3年生：男の子)



■ いろんな人が見てくれて、友達も観に来てくれたから少し緊張したけど楽しかったです。手拍子をしてくれたり、楽しそうにしてくれたので緊張がほどけてきました。観に来てくれた方、私たちを呼んでくれた皆さん。本当にありがとうございました。(生駒台 JBB：女の子)

■ どんな感じになるかと想像しながら来ましたが、子どもたちのノリもよく楽しくさせてもらえました。こういう福祉のイベントって多くの人に来てもらうことが大切ですね。またお役にたてることがあればぜひ。(うちーさん)



■ 初めてこういったイベントに参加させていただきました。印象に残ったのは当事者の方々が一生懸命に取り組まれている姿。みんなでイベントを作っているんだなぁと感じました。私たちも協力できることは積極的にしていこうと改めて感じました。(生駒ロータリークラブ：古森さん)



■ 実行委員会ではみんなで意見を出し合い、当事者の方も一緒になってイベントを作っている姿が素晴らしいと思いました。(生駒市社会福祉協議会：松本さん)



生駒

生活支援センターコスモールいこま	0743-73-7000
地域活動支援センターコスモールいこま	0743-73-0900
ひだまり	0743-85-4196
コミュニティスペースはなな	0743-73-1050

■ 実行委員会から参加させていただきました。当日はたくさんのお客さんが来られ、ベルステージは子ども連れの方も多く賑やかでお客様の笑顔が見られてよかったです。(生駒商工会議所：山中さん)



■ 初めて萌フェスタに出店させていただきました。たくさんのお客様にかざぐるまの商品を知っていただく事が出来て嬉しく思いました。また、スタッフや利用者の方などみんなで萌フェスタを創り上げ、盛り上がっている様子がすごく印象的でした。このような機会を作って下さりありがとうございました。(かざぐるま：新山さん)



本町自治会での活動広がる

今年度は自治会の活動に積極的に参加しています。清掃活動、防災訓練と往馬大社火祭りに参加してきました。

清掃活動は本町公園の草抜きなどをみなさんで行いました。



防災訓練では、生駒市消防署・消防団第一分団の方達が来られ、消火器の訓練や防災用具の確認を行いました。また本町自治会の消火ポンプを運転しての放水圧の体験などを行い、水圧の威力に驚きました。

往馬大社火祭りでは自治会の一員としてお神輿を担ぎました。衣装は白装束と烏帽子。神輿は重さもあり、大きく揺らすのが大変でした。火祭りは巫女の踊りや子ども神輿など見所がたくさんありました。ぜひ来年見に行ってください。



郡山エリア

☆エリア全体で取り組む☆ 柳町商店街の一大イベント



わっしょいわっしょい

柳町商店街では、商店街全体を歩行者天国にして開催する一大イベント「柳神くん祭」があります。第5回目となる今年は10月12日(祝)に行われ、昨年は別の日に開催された「武将すごろく大会」も同日に行われたこともあり、推定1万5千人ほどの来場がありました。

ふれあい工房もレストラン「彩食キッチン Bon やなぎ店」の通常営業と店前での模擬店、また商店街全体の役割として飲食ブースも担当しました。当日は、郡山エリア全体で取り組みましたが、他エリアから遊びにきてくれたたくさんの関係者にもお手伝いいただき、子ども向けブースでも大活躍☆来てくれた子ども達に楽しんでもらえるよう、ひたすらヨーヨーを作りました♪

商店街の皆さんからは「あんなにお客さんが来るとは思わなかったけど、Bonさんのたくさんの人が手伝ってくれたから、すごく助かったわ～」との言葉を頂きましたv(^-^)v

思い起こせば、この柳神くん祭から始まったレストラン☆「あれからもう1年も経ったんやな～。早いな～」と振り返ります。去年より、商店街に溶け込めていたら良いな～♪

郡 山	生活支援センターふらっと	0743-54-8112
	地域活動支援センターふらっと	0743-54-3977
	ふれあい工房	0743-54-6701
	彩食キッチン Bon	0743-58-5572
	Bon Café	0743-55-7772
	就業・生活支援センターライク	0743-85-7702

「もえぎ館」引っ越します！

最近金木犀の良い香りが漂い、“秋”を感じています♪皆様いかがお過ごしでしょうか？

さて、もえぎ館が転居することになりました。

新しいもえぎ館は3階建てです。1階の使い道はまだ検討中ですが、2階、3階が居室として使用することになります。(3階はワンルームタイプの居室となっています。)

窓から見える田園風景が素敵な場所に、この建物があります。今の時期は窓から見える色付いた稲穂とススキの風景に癒されます♪



窓から見える風景

新たに1ルームタイプの居室が増えるため、受け入れが可能な人数も増えます。

来年の1月頃～女性の方対象に新たに受け入れの幅を広げていきます。興味のある方はグループホームの事務所までお問い合わせください。

(電話番号：0743-85-4112)

マイナンバー制度がはじまります。

平成28年1月から同制度が始まることから、10月からすべての人に「マイナンバーを知らせる通知」が簡易書留で届きます。同封されている申請書を郵送すると、市町村の窓口で「個人番号カード」が取得できます。

今後、年金や医療保険の給付などの社会保障、税、災害対策に関する行政手続きに、12桁のマイナンバー(個人番号)が必要となってきます。今のところ、精神保健福祉手帳、自立支援医療などの申請書類に、個人番号記載欄が設けられる予定です。皆さんの手元に届いた「通知書」は必ず保管してください。また、手続き等でわからないことがあれば、スタッフまでお尋ねください。

西和エリア**地元再発見！****地元で生まれたつながりが祭りを盛り上げる**

西和ふれあい祭りは今年で5回目。10月31日にらそら、まーぶる、ぽると・ベルで行われました。今年のキーワードは「地元」。5回目にして初めて地元のお店の出店がありました。他にも消防車の展示、地元小学生による落語や地元で活躍するグループの太鼓や弦楽器の演奏が祭りに花を添えました。

祭りの事務局を務める地域活動支援センターまーぶるの龍満明日香さんに祭りへの思いやねらいを聴いてみました。



最初の頃は、メンバーが楽しめたらいいな、施設で何かできたらいいなと思って参加していました。しかし、昨年の祭りでの民生委員の人たちと一緒に楽しんでいる姿を見て

「ここだけでなく地元の人を盛り上げたい！」という思いが強くなったと龍満さんは話します。

西和ふれあい祭りの目的は、まちの人に感謝を伝える・当事者の元気な姿をみてもらう・まちの人と一緒に祭りを楽しむ・自分たちの活動を知ってもらうことを挙げています。実行委員会に参加している

西和	生活支援センターぽると・ベル	0745-43-5541
	地域活動支援センターまーぶる	0745-75-6545
	らそら	0745-70-1577

メンバーも「開放的なお祭りにしたい。自分たちの姿を見て、まちの人にも元気になってほしい」と同じ思いを持って、祭りの準備や当日の運営に携わってきました。

龍満さんは、「施設の外へ出て『こんなお店があるんや』『こんな人がいるんや』と再発見があった。つながりがつながりを生む。行けば行くほどつながりが増えていくことに驚きと楽しさを感じている」と話します。つながっていくきっかけをくれたのは、斑鳩町役場でした。地元情報が豊富でフットワークも軽く、いろんな所との架け橋を作ってもらえる後ろ盾があったことは、大きな支えでした。

最後に、龍満さんは「この祭りが、まちを盛り上げていくことを住民と一緒に考えていけるきっかけ作りになればいいな」と話します。

らそらでは、一般社団法人未来づくり斑鳩主催の「竜田揚げ上げプロジェクト」に参加しています。西和では、地元とのつながりを広め、深めていく活動に取り組んでいます。福祉施設が町興しの起爆剤になるかもしれない、これからの活動に期待です。

萌 こころの相談室

(精神保健福祉電話相談事業)

12月5日(土)~9日(水) 9時~22時

相談専用電話番号

0743-85-5639

萌の中期計画総務部の取り組みにおける 4、地域社会への貢献 の2点目である「当事者や家族向けの精神保健福祉に関する電話相談事業」です。

広く県民を対象に、まだ事業所や福祉サービス、家族会などにつながっていない方々のつらい思いを傾聴し、制度や福祉サービスの情報提供を行います。

秋の楽しみ

残暑が短く、あっという間に秋が訪れたように思いますが皆様はいかが感じられたでしょうか？

朝、夕は肌寒く日中は暑いこの温度差が身体にこたえとか・・・出かける時どんな服を着ていいかわからないと言う声もあります。「衣服の調整がむずかしい」から出掛けるのが嫌になると、相談を受けたりもします。でも、今は四季の中でも一比較的に活動しやすい時期です。

各地で行われているイベント等にも出かけてみるのもいいと思います。素敵な出会い、美味しい物との巡り合いなどあるかもしれません。

2階にある事務所の窓からも隣の庭に栗や柿がたくさん実をつけているのが見えます。柿、栗、芋、旬の味ですね？食べ物がいっぱいと感じられることは、生きているうえで大切なことです。

体調を整えながら日々の生活のなかで楽しいと思うものを探しに行けたらなぁと願っています。

さくらんぼ通信

おかわり

神戸の街を食べあるき？！

9 月の涼しくなりだした頃、おかわりは総勢 11 名で神戸へ出かけてきました。奈良から電車で 2



神戸ポートタワーを背景に♪

名で神戸へ出かけてきました。奈良から電車で 2 時間ほど。結構かかります！中華街の南京町では行列のできたお店にならび肉まん購入。それでも「もっと食べられる！」と中華料理屋でも食べました。やっぱりおいしい！その後は神戸ハーバーランドを散策したり、遊覧船に乗ったり。さんざん食べたり歩いたりして、普段とは違う中で疲れ、帰りの電車では眠ってしまう私たちでした。

あっとほーむ香芝

なくてはならない存在になります！！

～あっとほーむ香芝開所式

「よいしょ～！よいしょ～！」と大きな掛け声と共に、香芝市の吉田市長、小林理事長、あっとほーむ香芝のメンバーで鏡割り。これは平成 27 年 10 月



13 日に行ったあっとほーむ香芝の開所式の一場面です。

開所式には、香芝市の吉田市長や広陵町の山村

町長、自治会長や民生委員、家族会のすみれ会や関係機関の方々、総勢 40 名がお祝いに来て下さりました。あっとほーむ香芝のメンバーは、この日のために作ったお揃いの T シャツでお出迎えです。

鏡割り中身はめでたい紅白饅頭！

高田	生活支援センター	0745-23-7214
	地域活動支援センター	0745-23-8105
	マインドホーム高田	0745-23-8072
	おかわり	0745-23-5625
	咲咲	0745-53-2233
	えいぶる	0745-52-5752
	あっとほーむ香芝	0745-44-8023

当日の開所式は、関係機関から祝辞を頂いたり、活動紹介、歓談があったりと目白押しでした。

特に印象に残ったのはあ



市長へ福祉医療の感謝の色紙を手渡します

っとほーむ香芝のメンバーからのメッセージです。

「あっとほーむ香芝へ通う中で、普段やらない料理ができて美味しいし、楽しい気持ちになります。作業をして、工賃をもらえてやりきった自分に関心します。あっとほーむ香芝へ通っているうちに、私も将来何かできるんちゃうかな。みんなのように」というメッセージに会場はあたたかい拍手に包まれました。

多くの人たちからエールをもらったあっとほーむ香芝は、香芝市になくてはならない、あたたかい場所になることを目指していきます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



お揃いのあっとほーむ T シャツ

ぴあぽ〜と

学び・飲み・食べる秋！

…一日研修&レク

9月28日、秋晴れのもと、ぴあぽ〜とは恒例の「一日研修&レク」に出かけました。

参加者は総勢 18 名。行き先は、兵庫県三田市の「特定非営利活動法人あすなろ(藤田行敏理事長)」と、「麒麟ビール神戸工場」です。

最初に、あすなろさんが運営している「市精神障がい者支援センター」に到着。地域の福祉事業としては珍しく、訪問看護ステーションを併設しアウトリーチを大切にしておられること、居場所サロンにピアスタッフさんが2名、交代で常駐しておられること等、説明をききました。ピアスタッフYさんの柔らかい笑顔が、印象的でした。

続いて、近くの就労継続支援B型事業所「新鮮組」へ移動。野菜や黒豆を栽



培している畑の広さに、驚きました。汗を流して作業するみなさんの清々しい笑顔に、これまた、しびれました。その場でおみやげにと、とれたてのナスとツルムラサキをいただきます。一同感激！後日、ぴあぽ〜と昼食会で麻婆茄子となりおいしくいただきました♪



締め麒麟ビール工場見学では、ビール3杯まで試飲 OK とあって、皆それなりに出来上がり…帰りのバスも、酔っ払い軍団のきわどいトークでにぎやかでした。

檀原

生活支援センターぴあぽ〜と	0744-27-4152
地域活動支援センターぴあぽ〜と	0744-27-4175
生活支援センターいろは	0744-32-7753
ひなた舎	0744-32-7745
Pit ハム	0744-21-5666

この研修&レクには、檀原市から無償でお借りしたバスのおかげで行くことができました。檀原市さま、毎年、本当にありがとうございます。また来年も楽しみにしております(^)♪



檀原市精神保健福祉普及啓発事業のご案内

「こころの声きこえていますか？」
～こころの病気もっと知ってね 2015～ inかしはら～

日時	平成27年12月5日(土) 13時～16時
場所	奈良県社会福祉総合センター 6階 大ホール
内容	12:30 開場 13:00 大城隆太郎先生(R こころのクリニック)によるミニ講座 13:30 演劇『ポジション』(劇団：ステージタイガー/脚本・演出家の虎本剛氏による家族の精神疾患をテーマにしたオリジナル書下ろし作品) 14:30 休憩 14:45 パネルディスカッション パネリスト：当事者、家族、大城隆太郎氏、虎本剛氏 16:00 終了

入場料 無料

主催 檀原市 / 社会福祉法人萌

※詳細は、「ぴあぽ〜とブログ 最近のニュース」を



萌 後援会からの 報告とお願い

日頃、後援会活動にご協力賜わり厚く御礼申し上げます。

後援会活動も 12 年目に入り、毎年の萌フェスタへの参加など定着してきましたが、会員数は横ばいとなっております。

皆様方のお知り合いで会の趣旨に賛同して頂いて、後援会にご参加頂ける方のご紹介をお願い致します。

また、社会福祉法人萌の寄付金の状況については表 1 の通り、不景気のあおりもあってか、年々減少傾向にございます。

つきましては、社会福祉法人萌の活動に改めてご理解を戴き、あくまでも任意ではございますが、寄付金を賜りますようお願い申し上げます。

27 年度は 10 月以降もグループホームもえぎ館及び樫原のびあぼ〜との移転などますます皆様のご協力が必要な状況です。重ねてご協力の程お願い致します。

27 年度の後援会の決算報告（表 2）については、平成 27 年 9 月 19 日の総会にてご承認頂きましたので、下記の通り報告いたします。

年 度	寄付金額 (円)	備 考
平成 22 年度	2,927,777	
平成 23 年度	5,166,018	10 周年のため
平成 24 年度	2,555,997	
平成 25 年度	1,128,000	前年比 44%
平成 26 年度	1,118,000	前年比 99%

表 1

表 2 社会福祉法人 萌 後援会 平成 27 年度 決算報告書

自 平成 26 年 10 月 1 日 至 平成 27 年 9 月 30 日

収入の部	金 額	支出の部	金 額
1. 会費収入	611,000	1. 萌への寄付金	780,000
2. 寄付金収入	386,273	2. 萌風香購読料	120,000
3. 受取利息 郵便貯金	151	3. 経費計 (内訳)	210,947
		(1) 交際費	20,000
		(2) 広告宣伝費	3,000
		(3) 旅費交通費	2,000
		(4) 通信費	26,158
		(5) 消耗品費	2,817
		(6) 諸会費(萌フェスタ協賛)	150,000
		(7) 雑費(振替手数料)	6,972
収入合計	997,424	支出合計	1,110,947
前期繰越金の部	金 額	来期繰越金の部	金 額
1. 前期繰越金	1,185,110	1. 現金残高	5,529
		2. 郵便貯金残高	1,016,058
		3. 郵便振替残高	0
		4. グループホーム支援基金出資金	50,000
前期繰越金合計	1,185,110	来期繰越金合計	1,071,587
総 計	2,182,534	総 計	2,182,534

出納責任者 大 東 清 和

監査報告

上記内容について、関係帳票を確認し、適正であると認めます。

平成 27 年 10 月 8 日 会計監査 大 西 陽 子



▽「萌 後援会」からのご案内

後援会は「社会福祉法人 萌」を支援していただける皆様を募集しております。後援会の主な目的は、法人 萌に対する事業の支援や寄付を行っています。詳しくは「社会福祉法人 萌」のホームページをご覧ください。

<http://www.moe.or.jp/>

後援会事務局（地活ふらっと内）

0743-54-0821（大東）

▽生駒精神障害者ひだまり後援会

（通称：ひだまり後援会）

生駒市の施設を利用する精神障害者への財政的支援（交通費など）と、啓発活動（トーク&ライブひだまり、こころの市民講座など）をしています。年会費 一口2000円から。新規会員募集中！

連絡先：コスモールいこま内

0743-73-0900（山本）

▽ハートフルこおりやま

（精がい障害者の社会参加をすすめる会）

「障がいのあるなしに関わらず、誰もが住みやすい街づくり」をすすめる当会では、会の趣旨に賛同頂き、活動に協力して下さる会員さん・ボランティアさんを大募集しています!!年会費は1口500円(2口からお願いします)です。

☆つぼみヨーガ☆

毎月楽しく、そしてのんびりヨーガを行っています♪

＊基本的に第4水曜日

時間：13：30～15：30

場所：大和郡山社会福祉会館3階

連絡先：会事務局 ふらっと内

0743-54-3977(谷口)

▽さくら会（大和郡山地域家族会）

＊基本的に第3日曜日

時 間：13：30～

場 所：三の丸会館円卓ルーム

連絡先：ふれあい工房

0743-54-6701

▽ひだまり会（生駒地域家族会）

＊基本的に第3土曜日

時 間：13：30～

場 所：市民活動推進センターらぽーと

連絡先：コスモールいこま

0743-73-7000

▽すみれ会（葛城地域家族会）

＊基本的に第3日曜日

時 間：13：30～

場 所：大和高田市中央公民館

連絡先：なっつ

0745-23-7214

▽西和家族会（地域家族会）

＊基本的に第4土曜日

場 所：王寺町中央公民館

時 間：13：30～

連絡先：ぼると・ベル

0745-43-5541

▽のぞみ会（地域家族会）

＊基本的に第2日曜日

時 間：13：30～

場 所：県心身障害者福祉センター

連絡先：ぴあぼ〜と

0744-27-4152

★ 萌風香の購読について ★

萌風香は年4回1500部ずつの発行です。皆様のお手元に届いた後、萌の事業所利用者以外の方で「引越して住所が変わった（住所変更）」「次からは送ってもらわなくても結構です（購読中止）」という場合、お手数ですが必ずひだまり 電話：0743-85-4196 までご一報くださいますようよろしくお願いします。

精神障がい者にも、JRなど交通運賃割引制度を！～全国署名活動の今～

精神障がい者にもJRなどの交通運賃割引制度の適用されることを求めて、家族会の全国組織・全国精神保健福祉会連合会(みんなねっと)が署名活動を実施しています。

これまで交通運賃割引制度の対象は身体障がい者と知的障がい者のみで、精神障がい者は対象から除外されてきました。日本政府が昨年2月に締結した国連の「障害者の権利に関する条約」に照らしても、障害種別による差別は是正されることが必要です。

みんなねっとの「JRなど交通運賃割引推進プロジェクトチーム」座長を務める、奈良県精神障がい者家族会連合会(まほろば会)代表の奥田和男氏によると、平成27年9月末日時点で、奈良県では5,118筆の署名が集まっています。

なお、全国での署名目標は100万人。奈良県の目標は15000人。来年3月末まで署名活動を行い、集まった署名は平成28年度通常国会会期末の6月に提出される予定です。

皆様のご支援ご協力のおかげで50号を迎えました。ありがとうございます。

今後もよりよい紙面づくりに努めてまいります。よろしくお願いいたします。萌風香編集部